

2020年2月10日

各 位

会 社 名 株式会社ブイ・テクノロジー
 代 表 者 代表取締役社長 杉本 重人
 (コード番号: 7717 東証一部)
 問 合 せ 先 社長室 IR グループ長 吉村 省吾
 (TEL: 045-338-1980)

業績予想の修正に関するお知らせ

中国における新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、2019年11月11日に公表した今期業績予想を下記の通り修正することを2月10日の取締役会にて決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	69,000	10,500	10,400	6,300	651円53銭
今回発表予想 (B)	54,000	5,700	5,600	3,100	320円60銭
増減額 (B-A)	△15,000	△4,800	△4,800	△3,200	—
増減率 (%)	△21.7%	△45.7%	△46.2%	△50.8%	—
(ご参考) 前期実績	72,132	16,628	16,767	10,901	1,108円74銭

(修正理由)

中国では武漢市を中心に新型コロナウイルスの感染拡大が続き、当社のお客様におかれましては、従業員の安全確保を最優先に様々な対策が施される中、新しく導入した生産装置の立上げ計画の延伸を余儀なくされています。

当社は、中国への出張および中国から日本への出張の原則禁止、現地従業員の自宅待機に加え、新型コロナウイルス対応指針の提示など、当社従業員の感染防止と国内への感染拡大阻止を最優先する取り組みを継続しております。

かかる状況を踏まえ、当社は、従業員の安全確保に加え、現地での物流や作業員の手配など、装置の立上りに関わる様々な観点から、当第4四半期の販売計画の見直しを行いました。その結果、当期四半期の販売計画の殆どを占める2月及び3月に売上予定の中国案件の全て(高利益率案件を含む)について売上時期を来期へ延伸する必要があると判断し、今期業績予想を修正いたしました。

※上記の見通し・予想など将来事象等につきましては、本資料発表現在、当社が入手可能な情報に基づいて作成しております。さまざまな不確定要素が内在されており、実際の業績は種々の要素により業績予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

以上